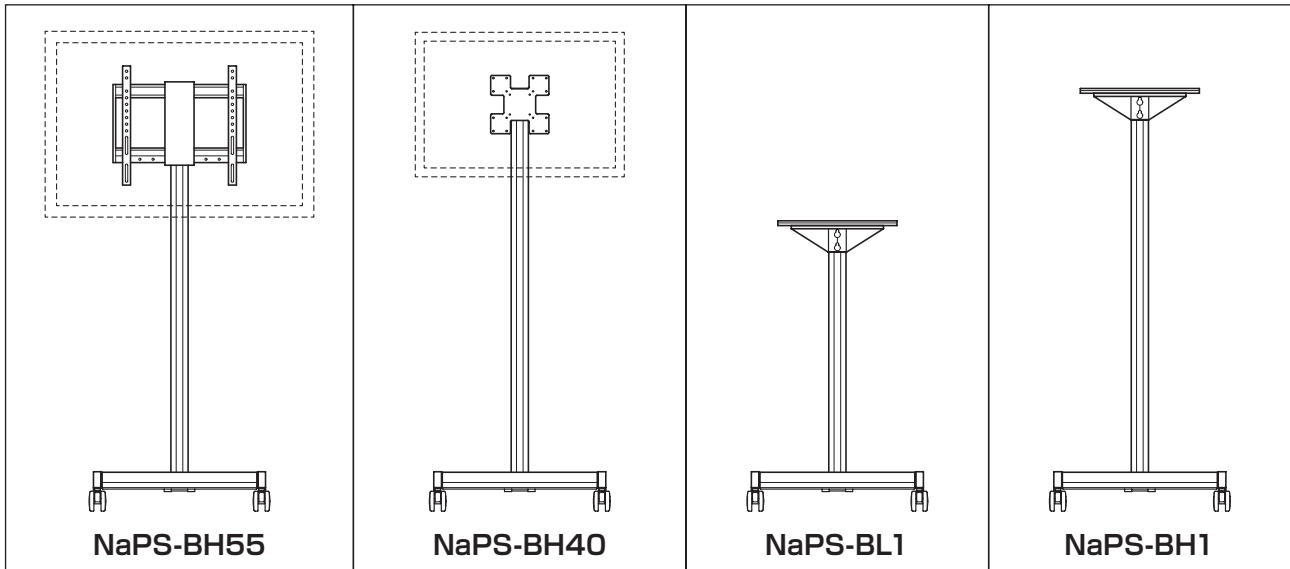


組立説明書

保管用

ニューアルミポールシステム スマートポールスタンド (大型)

NaPS-BH55 / NaPS-BH40 / NaPS-BL1 / NaPS-BH1



〈仕様〉

型名	取付金具 積載質量	プロジェクター棚 積載質量	機器スペース 積載質量	総積載質量	最大外形寸法	本体質量
NaPS-BH55	30kg	—	10kg	50kg	W650×D650×H1680mm	35.0kg
NaPS-BH40	15kg	—	10kg	50kg	W650×D650×H1644mm	32.4kg
NaPS-BL1	—	15kg	10kg	50kg	W650×D650×H1108mm	33.0kg
NaPS-BH1	—	15kg	10kg	50kg	W650×D650×H1608mm	34.9kg

〈オプション仕様〉

型名	積載質量	天板 有効サイズ	最大外形寸法	本体質量
NaP-K1 (ディスプレイ取付金具)	30kg	—	W502.5×D118.5×H450mm	3.8kg
VK-N1 (ディスプレイ取付金具)	15kg ※	—	W220×D66×H220mm	1.2kg
NaP-PJT (プロジェクター棚)	15kg ※	W450×D380mm	W450×D425×H118mm	3.8kg

※本製品にVK-N1を使用する場合のみ、15kgまで取付可能

※NaP-PJTを支柱背面の高さ1000mm以上に設置する場合、積載質量は5kgとなります。

当製品を正しくご使用いただくために、必ず組立説明書をお読みください。また、この組立説明書は大切に保管してください。なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

安全上のご注意

この組立説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解したうえで、本組立説明書をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

組立前に

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- 組み立ての際は、プラスチックドライバーをご用意ください。
また、組み立て作業の間はダンボール箱等のクッションを平らに広げ、床に敷いてご使用ください。
- それぞれのパーツは、正しい取付箇所、取付方向があります。
「組立・取付のしかた」をよくお読みになり、適切な箇所に適切な方法で、組み込んでください。

⚠ 警告

- 不完全な組み立ては、スタンドの転倒事故および積載機器の落下事故等の原因となります。
それぞれのパーツのボルト類は完全に締め付けてください。
- 凹凸のある所や傾斜のある所等、不安定な場所にスタンドをおかないでください。
スタンドの転倒などにより、機器の破損やけがの原因となります。
- 移動の際はディスプレイ・機器等を保持しながら、必ず2人以上でおこなってください。
また、段差のある床での移動はキャスターの破損やスタンド転倒の原因となりますので、おこなわないでください。また、子どもによるスタンドの移動は絶対におこなわないでください。
- ディスプレイにつかまったり、ぶらさがったりしないでください。
スタンドの転倒やディスプレイの破損の原因となります。
- 警告ラベルを製品本体に貼付しておりますので、よくご覧いただきからご使用ください。

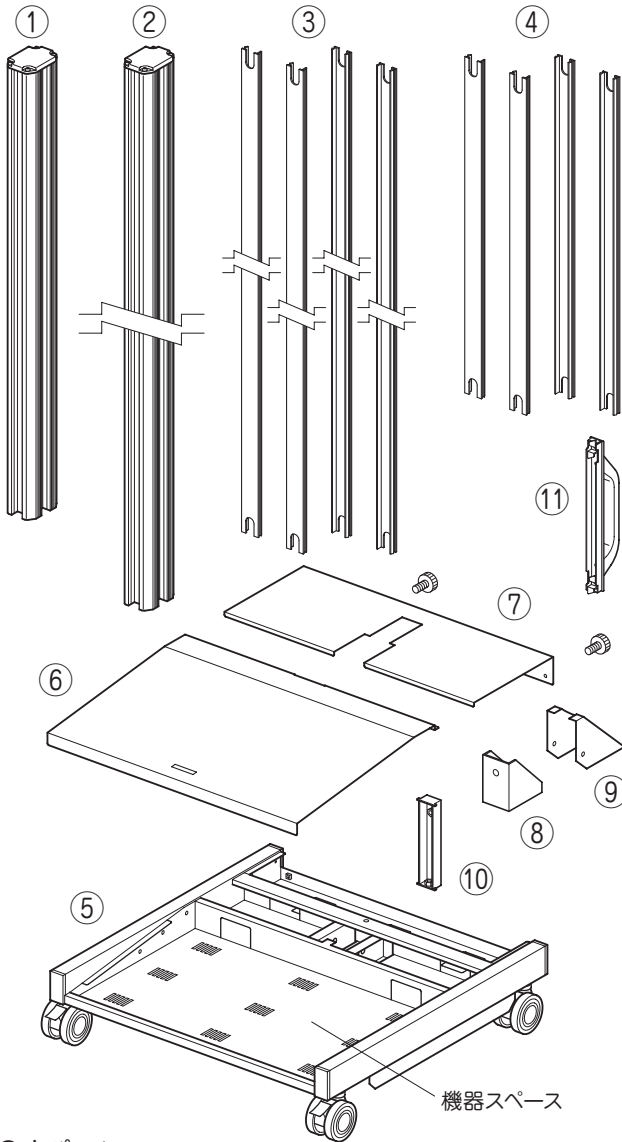
⚠ 注意

- ディスプレイの設置条件等については、必ずディスプレイの取扱説明書に従ってください。
- スタンド本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず3人以上でおこない、ディスプレイを保持した状態で全てのボルトを締め付けてください。締め付ける前にディスプレイから手を離すと、ディスプレイとスタンド本体の隙間に手を挟んだり、ディスプレイを傷める原因となります。
- ディスプレイや棚板を複数取り付ける場合、必ずディスプレイや棚板に載せる機器の高さ寸法を確認し、各機器が干渉しないように十分に注意して取り付けてください。
- 取付金具の位置調整をする場合は、金具をしっかりと手で保持した状態でおこなってください。
- 載せる機器は仕様欄の総積載質量を超えないようにしてください。
- 移動の際は絶対にディスプレイや棚板を持たず、ハンドルを持って移動してください。
- 設置後は、前側のストッパー付キャスターをロックしてください。
- 当製品はアルミ製品です。取り扱いには十分注意してください。
ぶつけたり、衝撃を与えるとキズや破損の恐れがありますので、各パーツの取り付け・取り外しおよび移動の際は、慎重におこなってください。
- 当製品をご使用になっていて、製品のグラつき等を感じましたら、一度設置機器をはずし、各組付ボルトに緩みがないか確認してください。万が一、ボルトが緩んでいる場合は、締め付けなおしてください。

パーツリスト

○出荷には、組んだ状態で梱包されているパーツがあります。(組み込まれている取付ボルトはパーツリストに表示していません。) 製品を組み立てる際は「組立・取付のしかた」をよくお読みになり、パーツを一度はずしてから組み立てをおこなってください。

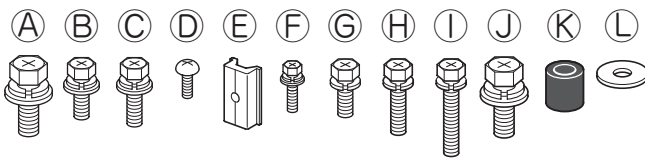
●大パーツ



No.	大パーツ名	数			
		BH55	BH40	BL1	BH1
1	本体支柱 (1000mm)	—	—	1	—
2	本体支柱 (1500mm)	1	1	—	1
3	本体支柱用モール (1000mm) ※	4	4	4	4
4	本体支柱用モール (500mm) ※	4	4	—	4
5	本体ベース	1	1	1	1
6	ベースカバー (前) ※	1	1	1	1
7	ベースカバー (後) ※	1	1	1	1
8	三角補強	1	1	1	1
9	補強カバー	1	1	1	1
10	連結金具	1	1	1	1
11	NaP-FH (ハンドルユニット)	1	1	1	1
12	NaP-K1 (ディスプレイ取付金具)	1	—	—	—
13	VK-N1 (ディスプレイ取付金具)	—	1	—	—
14	NaP-PJT (プロジェクター棚)	—	—	1	1

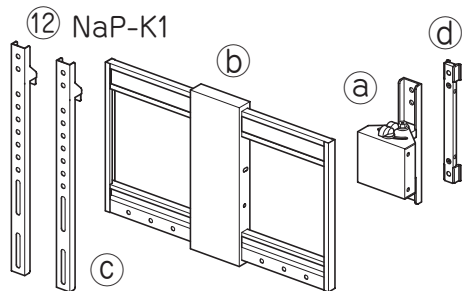
※ 出荷時組み込み済

●小パーツ

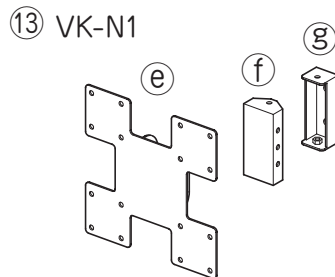


No.	小パーツ名	数			
		BH55	BH40	BL1	BH1
A	取付ボルト (M8 × 20)	6	6	6	6
B	取付ボルト (M6 × 14)	2	—	—	—
C	取付ボルト (M6 × 20)	5	5	5	5
D	取付ボルト (M4 × 8)	2	2	2	2
E	スライドナット (50mm)	2	4	2	2
F	ディスプレイ取付ボルト (M4 × 14)	—	4	—	—
G	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 14)	4	4	—	—
H	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 20)	4	—	—	—
I	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 35)	4	—	—	—
J	ディスプレイ取付ボルト (M8 × 20)	4	—	—	—
K	スペーサー (t=20mm) (M6 × 35 ボルト用) 黒	4	—	—	—
L	平ワッシャー (M6 用)	4	—	—	—

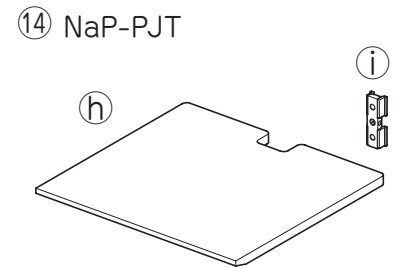
※ 上記小パーツには、⑫ NaP-K1/⑬ VK-N1/⑭ NaP-PJT に使用するパーツも含まれています。



No.	パーツ名	数
a	取付金具 (支柱取付部)	1
b	取付ベース	1
c	ディスプレイ取付金具	2
d	スライドナットユニット (長)	1



No.	パーツ名	数
e	取付金具 (VESA200)	1
f	傾斜金具	1
g	取付ベース	1



No.	パーツ名	数
h	棚板本体	1
i	スライドナットユニット (短)	1

組立・取付のしかた

● 組み立てをする際は、ご使用の機種に該当する項目をお読みください。

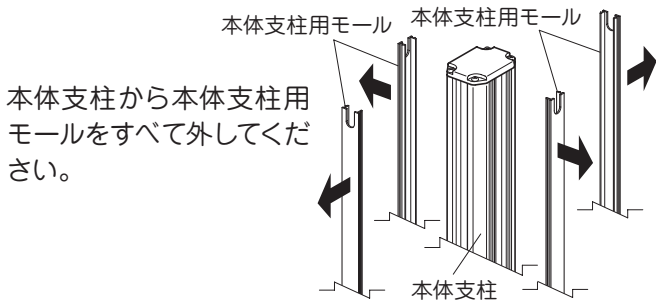
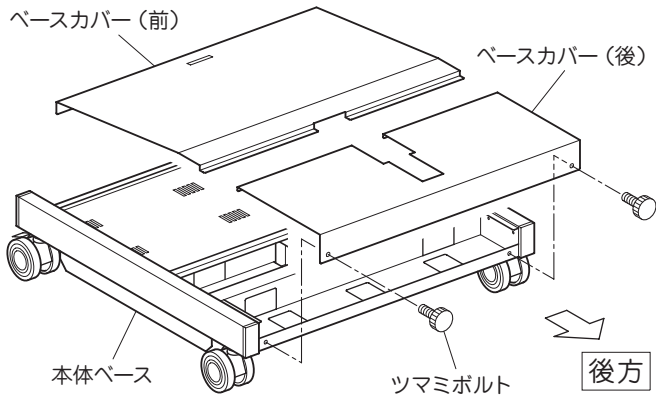
⚠注意

● 取付ボルトは完全に締め付けてください。
 なお、取付ボルトは必ず真っすぐにねじ込んでください。斜めに締め付けると、ネジ山が壊れて不完全な組み立てになり転倒事故等の原因になります。

～ 組立をおこなう前に～

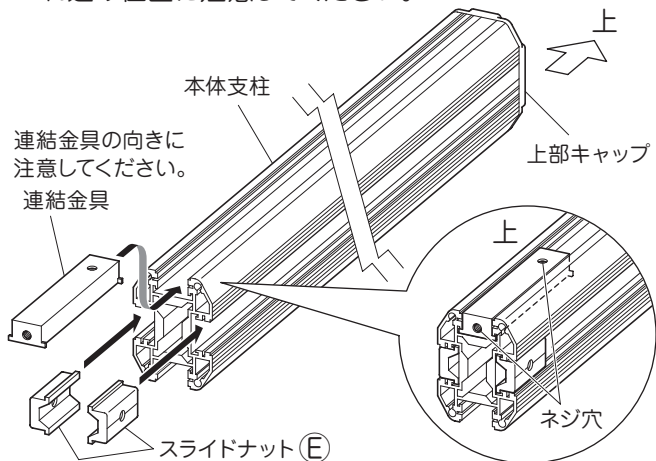
出荷時は本体ベースにベースカバー（前）（後）が、本体支柱に本体支柱用モールがそれぞれ組み込まれています。

本体ベース背面のツمامィボルトを取り外し、ベースカバー（前）（後）を取り外してください。取り外したツمامィボルトはなくさないよう注意してください。

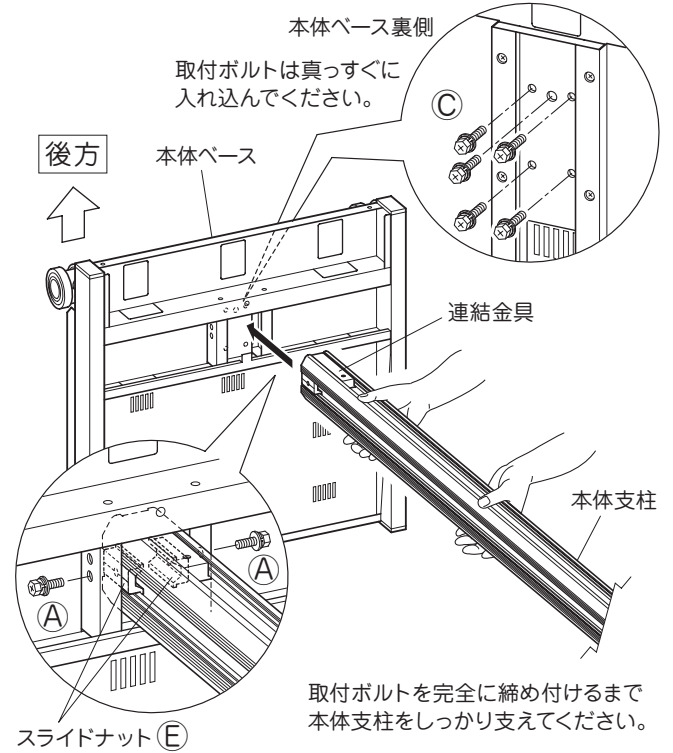


1 本体支柱と本体ベースの取付

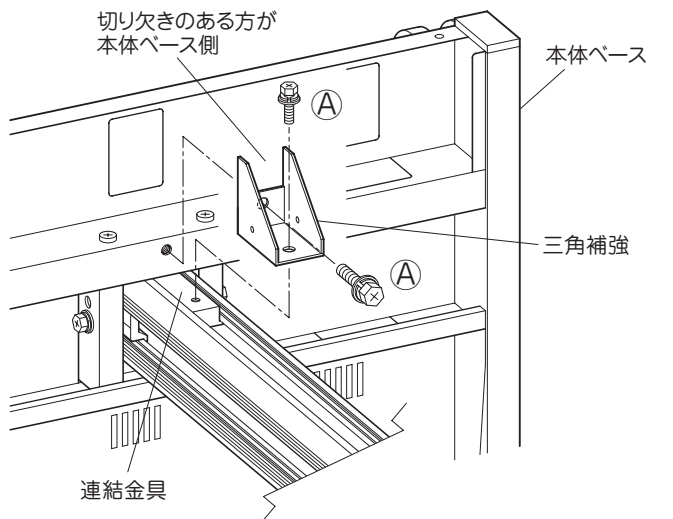
① 本体支柱の溝に連結金具、スライドナット⑤2個を入れ込んでください。この時、連結金具の向きや入れ込み位置に注意してください。



- ② 本体ベースと垂直になるように本体支柱を差し込んでください。この時、①で入れ込んだ連結金具が本体ベースの後方側を向くように差し込み、本体ベース裏側より取付ボルト④5本で仮止めしてください。
- ③ 本体支柱に入れ込んだスライドナット⑤2個と本体ベースを取付ボルト④2本で仮止めしてください。



④ 三角補強を連結金具と本体ベースに取付ボルト④各1本で組付けてください。この時、三角補強の向きに注意してください。



⑤ 仮止めしていた全ての取付ボルトを完全に締め付けて固定し、本体を起こしてください。

⚠注意

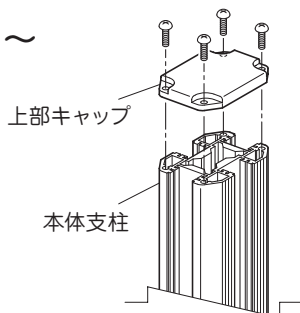
● 本体ベース底面と本体支柱が垂直に取り付いていることを確認してください。垂直に取り付いていないと事故等の原因となります。

組立・取付のしかた

2 オプションの取付

～ 組立をおこなう前に～

本体支柱の上部キャップを全て外してください。外したボルトはなくさないようにしてください。



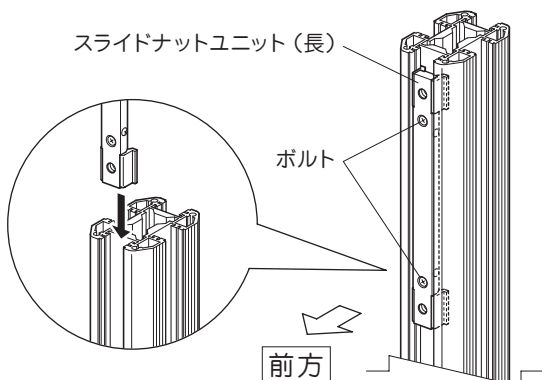
NaPS-BH55 の場合

2-1 本体支柱と NaP-K1 の取付

出荷時は、取付ベースに取付金具が組み込まれています。一旦取り外してから本体支柱への取り付けをおこなってください。

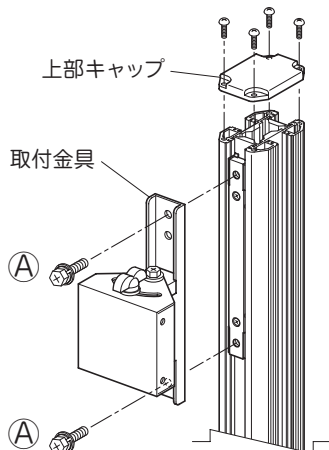
取り外した蝶ボルトと取付ボルトは、取付金具に取付ベースを取り付ける際に使用しますので、なくさないよう注意してください。

- ① スライドナットユニット（長）を本体支柱前面の溝に入れ込み、好みの位置で上下のボルトを締め込んで支柱にしっかりと固定してください。

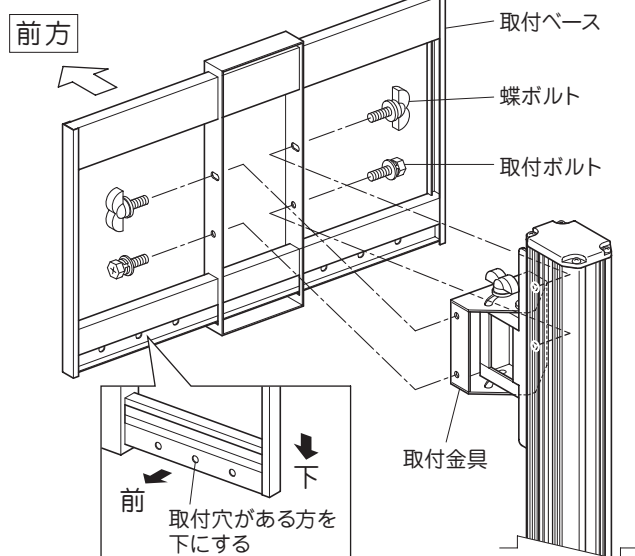


- ② 取付金具をスライドナットユニット（長）のネジ穴に合わせて取付ボルト①2本で締め込んでください。

- ③ 上部キャップを本体支柱に取り付けてください。



- ④ 取付ベースを取付金具のネジ穴に合わせて、事前に取り外した蝶ボルト2本と取付ボルト2本を使用して取付けてください。

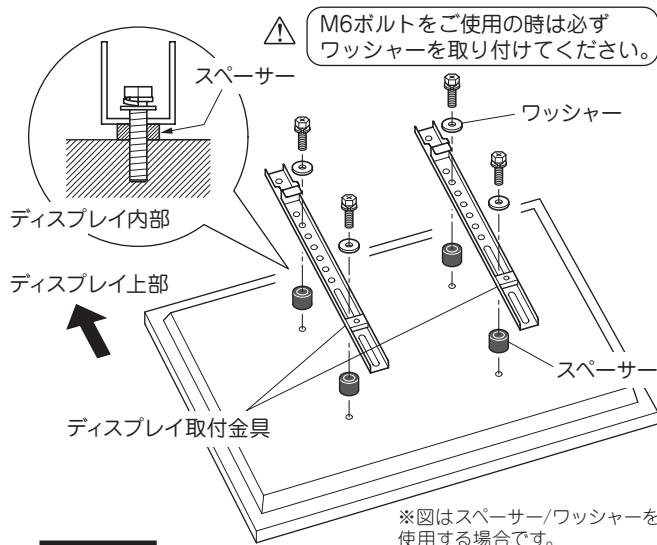


2-2 ディスプレイ取付金具とディスプレイの取付

- ① 図のように、ディスプレイの背面取付穴に上下方向を間違えないようにディスプレイ取付金具の取付穴を合わせ、ディスプレイ取付用ボルトセットの中から最適なボルトを選び、確実に締め付けて固定してください。ディスプレイを縦設置する場合は、下記注意をご確認の上取り付けてください。

警告

M6 × 35 のボルトを使用する場合は、ディスプレイとディスプレイ取付金具の間に必ずスペーサー①を挟み込んでください。また、M6 ボルトを使用する場合は必ずボルトに平ワッシャー②をセットしてからお使いください。



注意

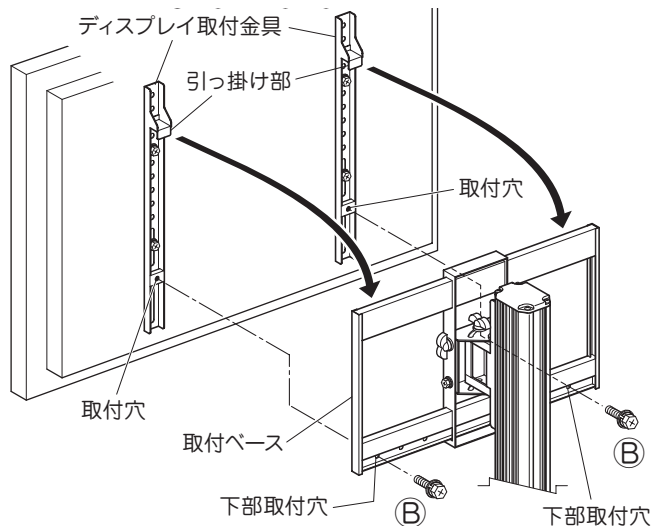
ディスプレイの機種により、縦付けの可否および方向性（上部・下部）が定められておりますので、取り付けの際はディスプレイの仕様を必ず確認してください。

組立・取付のしかた

2-3 ディスプレイのスタンド本体への取付

(必ず3人以上でおこなってください)

- ① ディスプレイ背面に取り付けたディスプレイ取付金具の引っ掛け部を、本体支柱に取り付けた取付ベースの上側に慎重に引っ掛けてください。
- ② 取付ベースの下部取付穴にディスプレイ取付金具の取付穴を合わせて、後側から取付ボルト②2本で締め付けて固定してください。

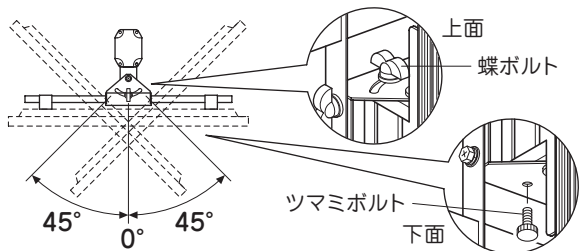


注意

ディスプレイ取付金具を確実に引っ掛け、取付ボルト②2本を完全に締め付けるまで、ディスプレイをしっかり支えて保持してください。途中で手を離すと、落下事故等による破損やけがの原因となります。

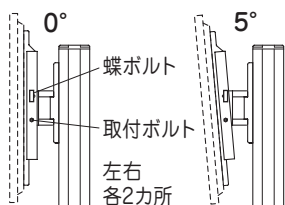
2-4 ディスプレイの首振り・傾斜調整のしかた

- 設置後、ディスプレイの首振りをしない(0°のまま)場合は、上面蝶ボルト、下面ツマミボルトを締め付けたままにしてください。
- ディスプレイの首振りは、最大で左右各45°まで調整が可能です。取付金具(支柱取付部)下面のツマミボルトを外し、上面の蝶ボルトを緩めてディスプレイをお好みの位置に動かし、蝶ボルトを締め付けて固定してください。なお、首振り調整は慎重におこなってください。強く首振りをすると、ディスプレイ、スタンドの破損や事故の原因となります。



ディスプレイの角度を5°傾斜させることができます。

側面の蝶ボルトと取付ボルト(左右各2本)を緩め、ディスプレイを支えながら傾け、緩めた蝶ボルトと取付ボルトをしっかり締め付けてください。



NaPS-BH40 の場合

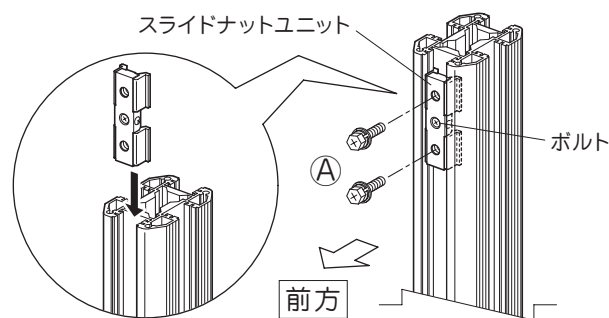
2-5 本体支柱とVK-N1の取付

- 「VK-N1」に同梱の組立説明書をよくお読みになって組み立ててください。

NaPS-BL1/BH1 の場合

2-6 本体支柱とNaP-PJTの取付

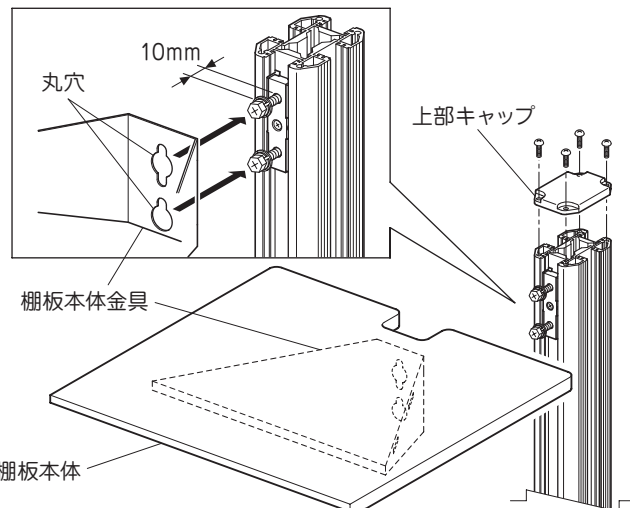
- ① スライドナットユニット(短)を本体支柱前面の溝に入れ込み、お好みの位置で真ん中のボルトを締め込んで支柱に固定してください。
- ② スライドナットユニット(短)に取付ボルト①2本を仮止めしてください。この時スライドナットユニット(短)と取付ボルト①のワッシャーの間に10mm程度隙間を開けてください。



- ③ 棚板本体金具の丸穴を②で仮止めした取付ボルト①に引っ掛けて、締め込んで固定して下さい。

注意

必ず、取付ボルト①のワッシャー部が棚板本体金具の丸穴の手前にくるようにしてください。脱落する恐れがあります。



注意

スタンドを移動する際、棚板を持たないでください。

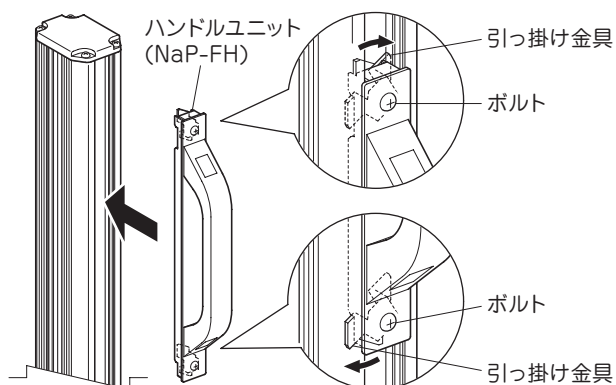
3 NaP-FH (ハンドルユニット) の取付

- お好みの位置にハンドルを取付けることができます。ハンドルユニットを本体支柱に入れ込み、組み込まれている上下のボルトを時計回りに回し、引っ掛け金具が本体支柱の溝に引っ掛かるのを確認してボルトを締め付けて固定してください。

※うまく引っ掛からない場合は、一旦ボルトを緩め、ドライバー等の工具を使って引っ掛け金具を溝に入れ込みながら再度ボルトを締め付けてください。

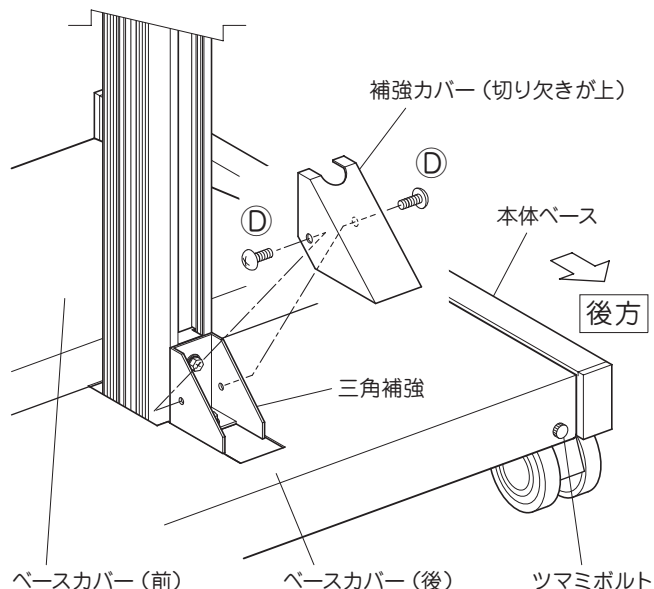
⚠注意

必ず、ハンドルユニットの引っ掛け金具がしっかりと本体支柱の溝に引っ掛かっていることを確認してください。脱落する恐れがあります。



4 ベースカバー (前) (後)・補強カバーの取付

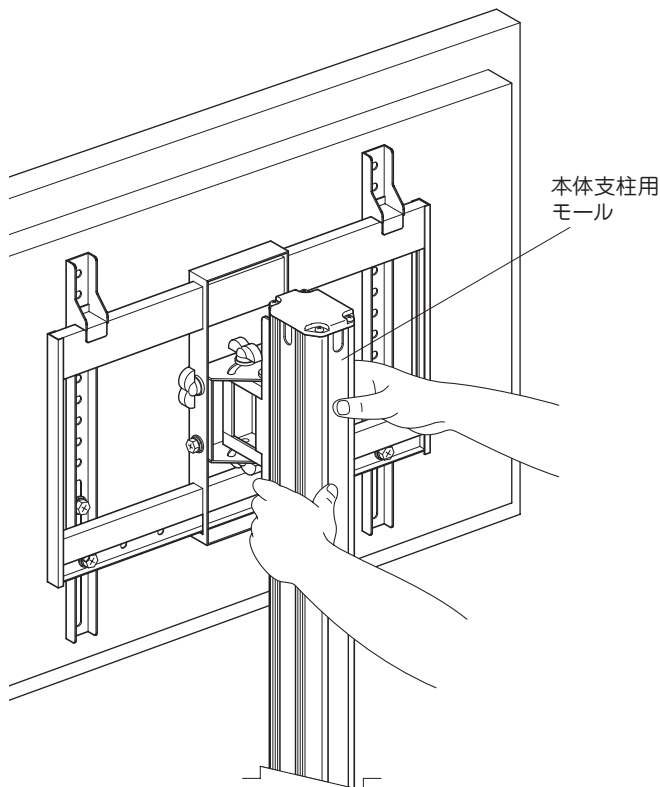
- 最初に取り外していたベースカバー (前) (後) を本体ベースにかがせ、ツマミボルトで取り付けてください。
- 1 で取り付けた三角補強に補強カバーを取付ボルト ①2本で取り付けてください。この時、補強カバーの向きに注意してください。



5 本体支柱用モールの取付

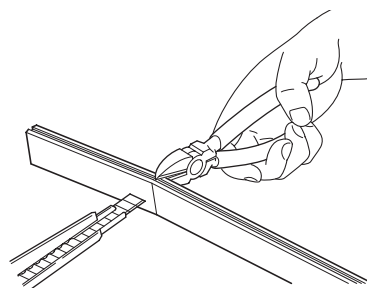
配線処理の必要な機器を設置する場合は、次ページの「配線処理のしかた」を先にご覧ください。

- ① 最初に取り外していた本体支柱用モールを必ず組み込んでください。
- ② 各オプションを設置しましたので、本体支柱用モールのサイズが合いません。サイズに合わせてカットして組み込んでください。(下記「本体支柱用モールのカットのしかた」参照)



本体支柱用モールのカットのしかた (参考)

- ① 本体支柱用モール左右の爪をニッパー等でカットしてください。
- ② 表面の平らな部分をカッター等で切断してください。



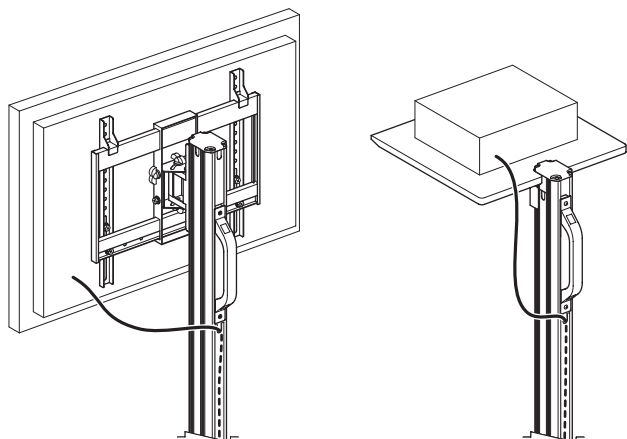
⚠注意

- 本体支柱用モールをカットする際は、必ずサイズを正確に測ってからおこなってください。切断部が積載機器の背面に隠れるように長めにカットするのが、設置後きれいに見えるポイントです。
- カッター等の刃物を使用する際には十分注意してください。

組立・取付のしかた

配線処理のしかた

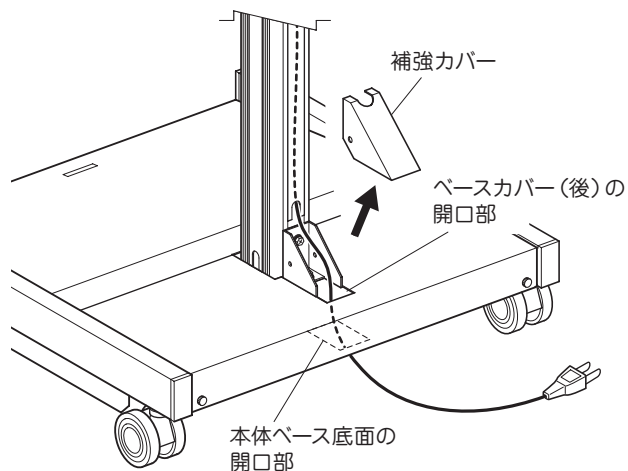
- ① ディスプレイおよび棚板に載せた機器からの線材を、
図のように本体支柱用モールに通してください。



⚠注意

ディスプレイの首振り (P6 参照) をする際、線材が
はずれたり傷めたりする恐れがありますので、首振り
の振り幅を十分考慮して配線処理をしてください。

- ② 本体支柱用モールを通した線材を、図のように補強
カバーを外して本体ベースのベースカバー (後) の開
口部に通し、本体ベース底面の開口部から外に出し
て配線してください。



*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

販売店名

株式会社 共栄商事

●お問い合わせは各営業所まで.....
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882
〒003-0806 札幌市白石区菊水 6 条 2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812
〒980-0011 仙台市青葉区上杉 4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910
〒464-0858 名古屋市千種区千種 3-30-20 柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477
〒540-0021 大阪市中央区大手通 2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435
〒730-0051 広島市中区大手町 3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325
〒812-0015 福岡市博多区山王 1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

●本 社

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-17-7